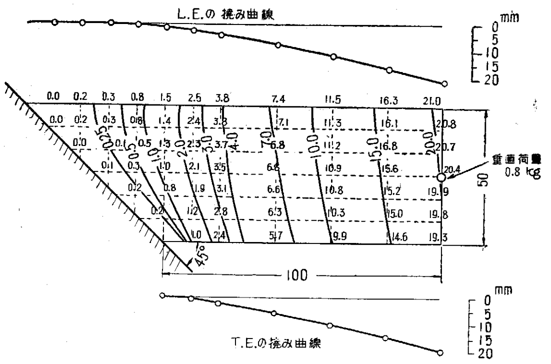


第9図 撓 み 線 図
厚さ 16mm, 後退角 45 度の板（凍結）先端に 0.8kg の集中荷重（撓み, m/m）

形状を個々の実物に対し具体的に定めた上で論ずるべきもので，前述のミクロ的取扱いを要する個所である．いままでのところ，われわれはマクロ的取扱いについて討議してきたわけである．なお凍結法に際し得られる撓み線図をも示そう．

5. む す び

以上述べたところからわかるように，透過二層法および，凍結法による光弾性応力解析により，かなり見通しよく平行四辺形板，三角形板の曲げについて概観を摑むことができる．この方法はさらに函型断面の翼に対しても拡張できることは明かである．諸種の構造物の中で航空機構造は最も苛酷な要求をうけるものと云ってよいであろうが，この航空機構造の応力解析にはさらに広汎に光弾性解析が適用されてよいと考える．最後に終始変らぬご指導を頂いた辻二郎先生，この問題に関し詳細なご指導と教示を頂いた池田健先生に厚く御礼申上げる．また，この問題を修士コース卒業論文題目の一部として選び，熱心に協力された池田昭君に厚く感謝の意を表する．（1955. 4. 11）

文 献

(1) M. L. Williams: J. Aero Sci.,19(1952) ,615.
(2) G. Oppel: Forsch., 7(1936), 240.
(3) R. Kuhn. Forsch., 18(1952),
M. Kufner. Schweiz. Bauztg., 70(1952),
(4) J. N. Goodier & G. H. Lee: J. Appl, Mech., 8 (1941), A-27.
(5) A. Kuske: Z. VDI., 94 (1952), 745.
(6) D. C. Drucker: J. Appl, Mech.,
(7) 河田幸三：辻二郎：科研報告，29 (1953), 1.
(8) 河田幸三：科研報告，30 (1954), 271.
(9) 河田幸三：日本航空学会講演 (1955. 2. 19)

次 号 予 告（6月号）

研究解説

ガスタービンの運転の安定性について…水町 長生
棒および板の横衝撃について……………森 大吉郎
荘司 敦
針布線用鋼線の逆張力連続伸線機………鈴木 弘
橋爪 伸

海外事情

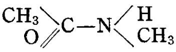
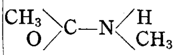
カナダ滞留記（1）…………………………末岡 清市

研究速報

クロロフィル誘導体に関する研究………藤森 栄二
プレートガーダーの荷重分担について…久保慶三郎
オシロ，ポーラログラフの研究…………仁木 栄次
白井ひで子

生研ニュース

正 誤 表（4月号）

頁	段	行	種別	正	誤
6	右	下11	文献	P.986··175号, P.1580(1931)	P.986··17号, P.1580(1931)
〃	〃	最下行	〃	(9)石原・平山……	(5)石原・平山
9	〃	上4～5	式	 $\mathrm{CH_3}, \mathrm{O} \rangle \mathrm{C-N} \langle \mathrm{H}, \mathrm{CH_3}$	 $\mathrm{CH_3}, \mathrm{O} \rangle \mathrm{C-N} \langle \mathrm{H}, \mathrm{CH_3}$
11	〃		第14図	x軸とy軸が入れかえになる	
11	〃		第16図説明	$T=\int e(\tau)\times\cdots\cdots$	$T-\int e(\tau)\times\cdots\cdots$
			目次	マグネシウム漂白粉の電解生成条件，とくに電極材質と電流密度の影響に関する実験	マグネシウム漂白粉の電解生成条件と電極密度の影響に関する実験
22			速報表題	同上	同上